

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願いー

現在、八千代医療センター病理診断科では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究課題名】 悪性中皮腫における細胞内シグナル伝達異常を基盤とした新規治療標的の探索

【研究対象者】

2007年1月1日～2022年7月31日までの間に、八千代医療センター病理診断科にて、中皮腫と診断された方

【利用している残余検体・診療情報等の項目】

残余検体：パラフィンブロック（生検標本、手術標本、解剖標本、セルブロック）（うち、残余があるものに限る）

診療情報等：診断名、年齢、性別、職業歴等

【利用の目的】 （遺伝子解析研究： 無 ）

新たな治療標的を探索することを目的としています。

【共同研究機関及び研究責任者】

上記の検体・診療情報等を、下記機関に対して、悪性中皮腫における細胞内シグナル伝達異常を基盤とした新規治療標的の探索の共同研究実施のために提供します。

【主な提供方法】 ☐直接手渡し ☐郵送・宅配 ☒電子的配信 ☐その他（ ）

1. 愛知県がんセンター研究所、研究員、向井智美
2. 愛知県がんセンター研究所、副所長・分野長、関戸好孝

【研究実施期間】 倫理審査委員会承認後より2027年9月13日までの間（予定）

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

【機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 八千代医療センター 病理診断科 教授 中澤匡男

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 八千代医療センター 病理診断科 登録医 廣島健三

電話：047-450-6000（応対可能時間：平日9 時～16 時）